

## 大人でも脳の学習機能活発

大人が外国語を学習するのは難しいといわれるが、少なくとも最初の段階では脳内の学習機能が活発になっていることを、東京大学の酒井邦嘉・助教授らの研究グループが解明した。

韓国語になじみのない十二人の日本人（十八―二十七歳）にハンゲル文字を覚えてもらい、脳内の変化を「機能的磁気共鳴画像装置」と呼ぶ機器で観察した。文字を学習し始めると、文字の理解に重要な脳の「文字中枢」の特定の場所がわずか一日で活発に働くようになった。文字の形と発音を結びつける場所で、文字中枢の内部に細かい役割分担があることも初めて明らかにした。

研究グループは今後、文字を読めるようになった後の脳内の変化をさらに検討する。なぜ多くの大人が外国語の学習に苦勞するのか解明を進める。